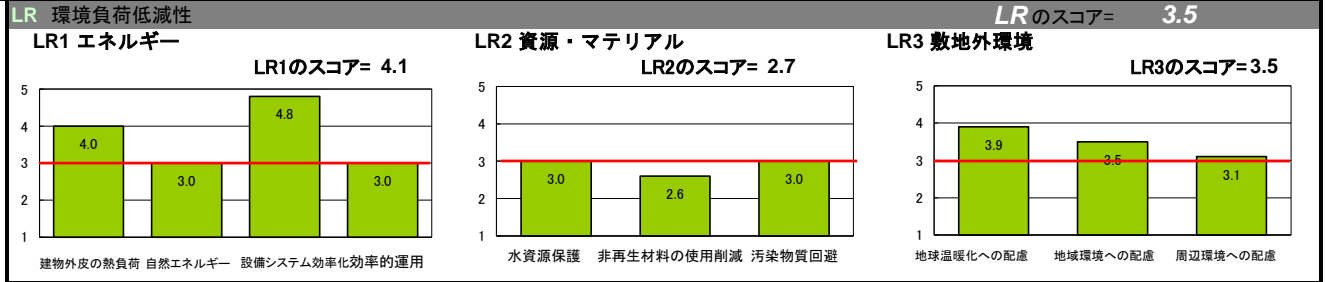
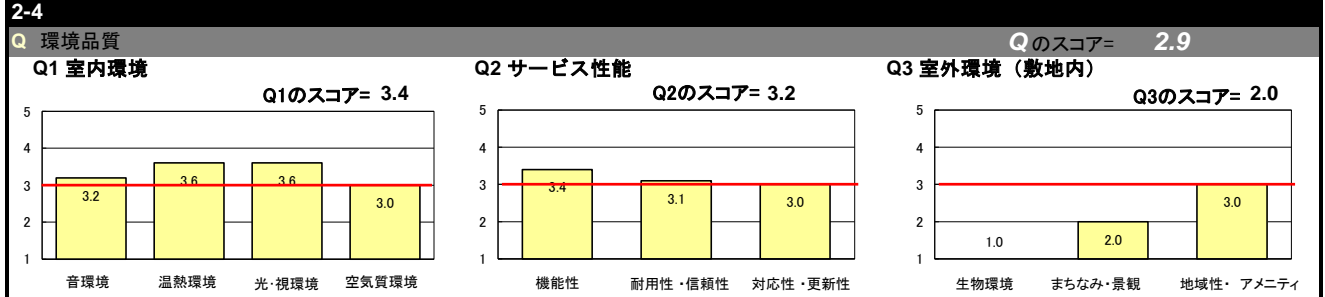
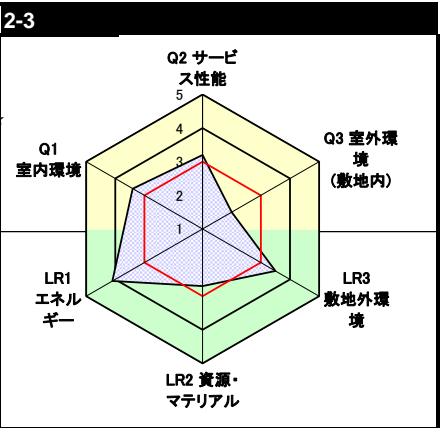
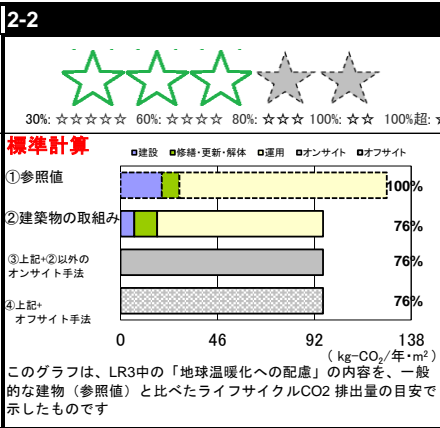
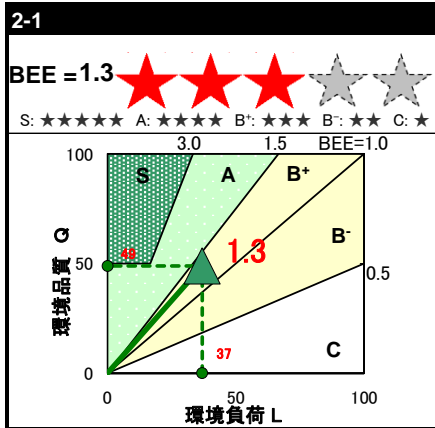


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1		1-2	
建物名称	(仮称)葉山町下山口プロジェクト	階数	地上4F
建設地	三浦郡葉山町下山口字白石1982番1 他2筆	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、指定なし	平均居住人員	165 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2017年9月20日
敷地面積	4,787 m ²	作成者	株式会社スタイレックス
建築面積	1,821 m ²	確認日	2017年9月20日
延床面積	5,613 m ²	確認者	株式会社スタイレックス



3 総合		その他
住宅性能評価を取得し断熱性能、建物躯体耐久性の向上を目指し、緑化環境に配慮した計画としている。		特になし
Q1 室内環境	遮音性能やF☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している。また、専有部分において高い昼光率を確保し、室内環境の向上に努めている。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	断熱等性能等級4、一次エネルギー消費量BEI=0.86とし、省エネルギー性能の向上に努めている。	外構緑化指数50%以上とし、良好な緑景観を形成している。
Q2 サービス性能	住宅性能評価における劣化対策等級3を取得し、躯体の耐久性向上に努めている。給排水配管の更新性にも配慮している。	LR3 敷地外環境
LR2 資源・マテリアル	特になし	ライフサイクルCO ₂ 排出率を参照値の76%とし、敷地外環境の向上に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される